

平成15年度事務事業評価表

担当	上下水道部	下水道浄化センター	内線等	67-7125
----	-------	-----------	-----	---------

事業コード		事務事業名	城山ポンプ場維持管理事業		
根拠法令等	蒲郡市下水道条例第2条	A法令	B条例	C規則	Dその他 Eなし

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	下水道

②事務事業の内容

対象（受益者）	処理区に居住する住民のために
手 段	ポンプ場に設置している機器等を適正に維持管理して
想定する成果	正常な雨水・汚水処理の保守を図る。

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
汚水送水量	2,099,455m ³ /年	2,264,847m ³ /年	2,440,000m ³ /年
維持管理委託料	19,152,000円/年	18,648,000円/年	18,270,000円/年
電気料	4,792,436円/年	4,687,755円/年	4,800,000円/年

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	汚水ポンプ稼働率	
	(汚水ポンプ稼働時間/年間時間) × 100	

⑤事業の進捗状況（下水道特別会計）

（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	61.3%
	実績	56.1%	59.5%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	31,703	28,680	28,432
	人件費	5,017	4,870	4,176
	(人数)	0.6	0.6	0.5
	合計	36,720	33,550	32,608
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	36,720	33,550	32,608

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	3	3	年間を通して適正な維持管理をしている。
経済効率性	3	3	対象処理区の整備が進んで、適正に稼動している。
事務効率性	3	3	民間委託を実施して効率を図っている。
必 要 性	3	3	生活環境をよくし、公共水域の水質保全に寄与している。
小 計	12 /12 満点中	12 /12 満点中	
市民参加度	1	1	公園を整備して、地元住民に利用されている。
合 計	13 /15 満点中	13 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	対象処理区域内汚水の適正な送水と、浸水地域の雨水排水をする中継ポンプ場として必要な事業である。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

適正な維持管理及び老朽施設の整備

⑨平成17年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

若い人材の確保が必要である。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成15年度事務事業評価表

担当	上下水道部	下水道浄化センター	内線等	67-7125
----	-------	-----------	-----	---------

事業コード		事務事業名	城山ポンプ場整備事業				
根拠法令等	補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律	A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし	

①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのあるまちづくり	下水道

②事務事業の内容

対象（受益者）	城山ポンプ場の中継施設に対して
手 段	中継施設の改築を計画的に実施して
想定する成果	機能の充実と保持を図る。

③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
主要事業（千円）	自動除塵機外塗装工事 893	ベントコンベヤ・ホッパ改築工事 80,639	沈砂池機械設備改築工事 100,000
		ベントコンベヤ・ホッパ改築実施設計 3,360	雨水電気設備改築実施設計 3,000
		沈砂池機械設備改築実施設計 4,095	

④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	改築整備率（平成15年度～平成24年度）	
	（継続整備金額／全体計画金額）×100	

⑤事業の進捗状況（下水道特別会計）

（千円）

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	17.0%
	実績	—	8.0%	—
成果指標 ②	計画			
	実績			
事業費	事業費	893	88,987	103,000
	人件費	1,653	1,623	1,671
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	2,546	90,610	104,671
財源内訳	国		42,500	51,500
	県			
	市債		43,299	47,854
	その他			
	一般財源	2,546	4,811	5,317

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	3	3	事業計画のとおり進捗している
経済効率性	3	3	予算に見合った成果をあげた
事務効率性	3	3	人員に見合った成果である
必 要 性	3	3	市が実施すべきもの
小 計	12 /12 満点中	12 /12 満点中	
市民参加度	—	—	
合 計	12 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	B	施設機器の整備は、中長期計画に基づいて実施している。特に厳しい環境のなかで稼働しているため、前倒しの改築が必要である。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

昭和50年7月から供用開始以来29年が経過し、各機器の消耗、磨耗劣化が著しいため、平成15年度から国庫補助金の交付を受けて改築を実施している。

⑧今後改善すべき点

平成24年度までの中長期計画が策定されており、それを毎年予算確保して実施する。なお、機器の消耗によっては優先順位が変更される。

⑨平成17年度予算に反映する項目

計画に基づく予算確保

⑩組織、人員に関する提言

若い人材の確保

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載